



CO・OP 2023FIS パラ・ノルディックスキーアジアカップ札幌大会 ～ウクライナ特別招待・親善大会～ 大会要項

1. 目的

国際競技規則を適用した高いレベルの競技会を開催することにより、パラノルディックスキーの競技力を向上させ、同競技の普及拡大を図り、活力ある共生社会の創造に繋げる。

また、ウクライナ選手団を招待し、スポーツを通じた平和へのメッセージを発信することも目的とする。

2. 名称

2023FIS パラ・ノルディックスキーアジアカップ札幌大会

3. 主催

国際スキー連盟(FIS)、特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟

4. 共催

札幌市

5. 後援(予定)

独立行政法人日本スポーツ振興センター

6. 協賛(予定)

日本生活協同組合連合会、イオン北海道(株)、岩田地崎建設(株)、(株)カナモト、(株)日立ソリューションズ、(株)北海道新聞社、三井不動産リアルティ札幌(株)、(株)恵和ビジネス、(株)アドヴァンスト・インフォーメーション・デザイン、エクシオグループ(株)、(株)NSD、近畿日本ツーリスト(株)、(株)ジャパンテクニカルソフトウェア、(株)土屋ホーム、凸版印刷(株)、(株)ビジネスブレイン太田昭和、(株)日立国際電気、(株)日立システムズ、(株)日立ソリューションズ・クリエイト、(株)日立ソリューションズ西日本、(株)日立ソリューションズ東日本、フルテック(株)、ヤマト運輸(株)

7. 大会期間

2023年3月17日(金)～21日(火・祝) 5日間

8. 大会会場

白旗山競技場(北海道札幌市清田区真栄 502 番地 1)

9. 競技規則

FISpara ノルディックスキー規則および規定に準ずる。



10. 競技種目(クロスカントリースキー)

【18日:クラシカル5km】

- ・30秒間隔のシングルスタートのタイムレースとする。
- ・参加選手数により、カテゴリ・男女をコンバインドしたレースを実施する。
- ・コンバインドするレースは、対象選手全員が同じコース設定となる。
- ・レースをコンバインドした時の選手のパーセンテージは、RULES FOR THE PARA NORDIC FIS POINTS AND PARA NORDIC WORLD CUP POINTS の 9.3.1.4 による。

【19日: Sprint クラシカル1km】

- ・予選は30秒間隔シングルスタートのタイムレースとする。
- ・準決勝・決勝は、予選タイムを元に計算されたタイム差でスタートする、勝ち抜きレースとなる。
- * レースのコンバインドが成立しない場合は、カテゴリ・男女別を実施する。

【21日:フリー10km】

- ・30秒間隔のシングルスタートのタイムレースとする。
- ・レースはカテゴリ・男女別を実施する。
- * 実測タイムに障がいの程度ごとに設定された係数を掛けた計算タイムで順位を決める。
- * 日本障害者スキー連盟会員登録および競技者登録者、FIS 競技者登録者を対象とする。

クラス	距離・走法		
	タイムレース/ クラシカルテクニック	スプリントレース/ クラシカルテクニック	タイムレース/ フリーテクニック
男子 座位	5.0km (2.5km×2周)	1.0km (1.0km×1周) 予選 準決勝 決勝	10.0km (2.5km×4周)
男子 視覚			10.0km (2.5km×4周)
男子 立位			10.0km (2.5km×4周)
女子 座位	5.0km (2.5km×2周)		10.0km (2.5km×4周)
女子 視覚			10.0km (2.5km×4周)
女子 立位			10.0km (2.5km×4周)

※積雪状況によりコースを変更する可能性があります。

11. 表彰

各レース 1 位～3 位まで表彰する。

12. 参加料(1レースにつき)

高校生以上	2,000円
視覚障がい者のガイドスキーヤー	2,000円

※参加費納入後は事業中止を除き、いかなる理由が生じても返金いたしません。

13. 申込方法

方法①デジエントリーにて Web 申請 ⇒ <https://dgent.jp/e.asp?no=2200575>

(スマートフォンをお使いの方は右の QR コードからもエントリー可能です)

方法②デジエントリーにて電話受付 ⇒ 0466-52-5448(平日 10~17 時)

- (1) イベントナンバー 2200575
- (2) 申込み締切期日 **2023 年 1 月 17 日(火)~2 月 17 日(金)23:59**
(期限を過ぎた申し込みは、一切受付できませんのでご承知おきください)
- (3) 問合せ先 特定非営利活動法人 日本障害者スキー連盟 事務局
〒107-0052 東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル4階 日本財団パラスポーツサポートセンター
E-mail: jp-nordic@jps-ski.com



※デジエントリーでのアカウント作成が必要となります。以前作成された方はそのアカウントで利用できます。

※選手とガイドスキーヤーは、別々にデジエントリーから申込みください。

※訂正事項発生時の連絡等のため、デジエントリーの申込み時にメールアドレスの入力をお願いいたします。

14. 昼食に関して

会場内で飲食の販売はありませんので、ホテル周辺や会場へ向かう途中のコンビニエンスストアなどで購入するなど、各自で用意をお願いします。

15. 保険の加入について

・主催者において期間中(2023 年 3 月 17 日~21 日)の傷害保険に一括加入する(保険内容:死亡・後遺障害 1,000 万円、入院 5,000 円、通院 3,000 円)。これ以上の補償を望む場合には、各自で別途保険に加入すること。大会では、応急処置しかできないので、参加に当たっては、医師の診断を受けるなど、自己の責任において健康と安全については十分留意すること。

16. 個人情報の取扱いについて

・主催者は、参加申込書及び本大会における撮影により取得した参加申込者の個人情報を、本大会の参加資格の審査、関係書類の送付、プログラム掲載、会場における掲示・アナウンス、競技結果(ウェブサイトにおける公表を含む)、報道機関への提供、以上の目的のために利用します。その他個人情報の取扱いについてはプライバシーポリシー(<https://jps-ski.com/privacy-policy>)をご覧ください。

17. 新型コロナウイルス感染症防止対策について

・具体的な予防策については、感染症対策行動計画(マニュアル)を別途作成します。特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟 Covid-19 感染予防対策ガイドラインに準拠して実施します(ガイドラインは、当連盟ホームページに掲載しているものを確認し、感染症対策を徹底した上で参加すること)。
・今後、感染拡大状況によっては、競技会の開催が中止になる場合があることも、予めご承知おきください。

【参加者の皆さまが行事参加前に事前に留意していただくこと】

1. 行事の1週間前から当日までに以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。

ア) 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)

発熱の基準は 37.5℃以上、または平熱より1℃以上高い状態のいずれかとする。

イ) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合



- ウ) 過去 7 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
 - エ) だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)
 - オ) 嘔吐や下痢がある
 - カ) 嗅覚や味覚の異常
 - キ) 体が重く感じる、疲れやすい等
2. 1 の内容および 1 週間前からの体温・体調を記録した「事前チェックシート」を記入し、行事受付時に提出すること。事前チェックシートは印刷して行事参加初日に提出してください(体調報告の方法については、当連盟ホームページにも掲載します)。
 3. マスクを持参すること(受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること)。
 4. 感染防止のために主催者が決めた措置等を遵守し、主催者の指示に従うこと。

【参加者の皆さまが行事参加中に遵守していただくこと】

1. 行事中のミーティングや懇親会等においても、三つの密を避け、会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分な配慮を行うこと(参加者による懇親会等は極力避けるように依頼すること)。
2. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒を行うこと。
3. 他の参加者、主催者、スタッフ等との距離(できるだけ 2m を目安に)を確保すること(障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)。
4. 強度が高い運動・スポーツの場合は、呼気が激しくなるため、より一層距離を空ける必要があることを心掛けること(感染予防の観点からは、少なくとも2m の距離を空けることが適当)。
5. 行事中に大きな声で会話や応援等をしないこと。
6. 唾や痰をはくことは行わないこと。
7. 行事参加中のコミュニケーションや滑走中以外も含めて会話をする際には、口元を覆う物を装着すること。
8. 行事参加 2 日目以降は、「開催期間中体調チェックシート」を提出のこと。

【参加者の皆さまが行事参加後に遵守していただくこと】

1. 行事終了後(1 週間以内)に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告すること。また、濃厚接触者の有無等についても報告すること。

以上